



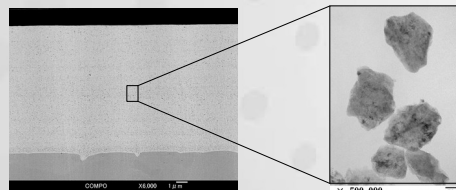
新事業開発部は、表面処理を基軸とした新しい事業への展開のための新技術を開発する開発部と、既存事業部の新製品、新技術を開発・提案する技術部にて構成されており、基礎研究から応用技術をひとつの部門に集約し、発想豊かな技術開発体制を構築しております。

業務内容

■開発部

今後の事業展開を目的として、将来を担う基礎技術や先端技術の獲得を目指したコア技術研究、事業化を加速するプロジェクト研究を担当する部門であり、新製品・新事業の創出に注力しております。また、各種分析技術あるいはシミュレーション技術で研究開発全般を支援する研究インフラの充実にも力を注いでいます。

さらに、国内企業、大学、研究機関と積極的にコンタクトし、新技術や次世代技術の迅速な調査と評価を行う機能もあわせ持っています。



ナノダイヤモンド複合めっき被膜
■特許取得 (特許 第5435477号)

ナノダイヤモンド粒子
平均粒子径：50nm

■技術部

各事業部が生産・販売・開発を一体運営するなかで、それぞれに直結した課題を取り上げ、解決し、市場への素早い製品展開を図っています。

また、各事業部間や開発部との連携役として各技術の融合により多様化する顧客ニーズに迅速に対応しています。

共同研究・補助金事業実績 (一部抜粋)

事業タイトル	採択されたテーマのタイトル
平成27～29年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラムA-STEP ステージII シーズ育成タイプ	電着ダイヤモンドワイヤ工用具用高性能ダイヤモンド砥粒の開発
平成26～30年度 SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)/革新的設計生産技術	ナノダイヤモンド/自己潤滑性粒子の複合めっき処理による高しゅう動特性を付与しためっき被膜の開発と自動車部品への適用
平成26～27年度 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラムA-STEP FSステージ シーズ顕在化タイプ	ミストCVD法を用いた燃料電池金属セパレータ用高耐食性高電導性酸化膜の開発
平成25～27年度 拠点化計画促進研究開発事業補助金	燃料電池発電機システムの開発
平成26年度補正 ものづくり・商業・サービス革新補助金	レーザーを用いた無電解ニッケル被膜硬度アップ技術の試作・開発